



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 25-01

7月号

発行 2022年7月11日

Chartered 1998

会長 山本 剛史郎

副会長 松川 厚子

会計 吉田 公代

書記 吉野 勝三郎

クラブ会長主題 「温故知人—明日に向かって新しい出会いを！」

国際会長 K.C. サムエル (インド)

主題 "Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT"

「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」

アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)

主題 "Elegantly Change with New Era"

「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

東日本区理事 佐藤重良 (甲府 21)

主題 "Let's act now for the future"

「未来に向けて今すぐ行動しよう」

関東東部部長 工藤大丈 (東京ベイサイド)

主題「新規技術(テクノロジー)を縦横に 駆使し、効率を重んじる。

すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」「成せば、成る」

"No challenge, No fruit"

7月の聖書

いと高きところには栄光、神にあれ、
地には平和、御心に適う人にあれ。
(ルカによる福音書2章14節)

'Glory to God in the highest heaven, and on
earth peace to those on whom his favour rests.'
(Luke 2:14)

巻頭言

「地には平和」 会長 山本剛史郎

2022年2月24日、ロシアによるウクライナ軍事侵攻は、本当に衝撃的な事件でした。その軍事侵攻は2022年7月現在も続いており、命を奪い合い、罪のない人々の生命、健康、尊厳、生活が損なわれるという状況が続いています。軍事侵攻直後から世界YMCA同盟及びヨーロッパYMCA同盟からウクライナ緊急支援募金が呼びかけられ、日本YMCA同盟、ワイズメンズクラブも協力しています。

クリスマス賛美歌として有名な『荒野の果てに』(『讚美歌』106番)があります。「グローリア・イン・エクセルシス・デオ」と歌うのですが、イエス・キリストの誕生を告げ知らせた天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った言葉「いと高きところには栄光、神にあれ」のラテン語(Gloria in excelsis Deo.)です。『荒野の果てに』ではその部分を繰り返し歌いますが、私の通っているルーテル教会の式文にはその続きを言います。「地には平和、御心に適う人にあれ。」(Et in terra pax hominibus bonae voluntatis.) 本当に心から「地には平和」を望みます。

2022年6月の統計(6月25日)

在籍10名 出席者9名 出席率90%

2022年7月 例会プログラム(予告)

日時: 7月16日(土) 午後2:00-4:00

場所: 埼玉YMCA所沢センター

- ・7月23日(土) 関東東部評議会準備
- ・8月20日(土) ボーリング例会詳細確認
- ・10月2日(日)アースデイ川越 in 昭和の街2022
- ・11月3日チャリティーランについて
- ・今年の紅あか販売について
- ・国際関係の報告
- ・その他

今後の予定

吉野勝三郎

6月例会では、既に終わってしまった活動報告よりも、これからの行事を広く伝えて、新しい参加者を掘り起こすことの大切さが強調されました。又、会員自身が楽しめて、友人・知人を招きやすい例会を企画・実行することになりました。

そこで、さっそく、**8月20日(土)の例会は、ウニクスボウル南古谷店**に集まります。

又、**11月26日(土)の例会は、川越市総合福祉センター(オアシス)で“ポッチャ”を体験**することも提案されました。

そのためにも、我々のクラブの歴史の中で関りを持った人を掘り起こし、再度川越ワイズメンズクラブとの接点を模索することにしました。かつて会員だった人、卓話をしてくれた人、ボランティア・リーダーだった人などをリストアップして、具体的なアプローチを決めることにしました。クラブメンバーには既にリストアップするためのフォームが送られていますので、次回の例会までに記入して下さい。

山本剛史郎新会長の主題「温故知人」にぴったりの活動がはじまります。山本会長を支えながら、楽しい一年になりそうで、胸わくわくです。

なお、当日決まった、業務担当は下記のとおりです。

- ・川越クラブ25周年記念 — 山本剛史郎/吉田公代
- ・IBC/DBC — 利根川恵子
- ・チャリティー — 山崎純子/利根川太郎
- ・アースデイ — 吉野勝三郎/河合今日子
- ・チャリティーラン — 吉野勝三郎

(当日の記念写真です。残念ながら、森下千恵子メンは、6月末退会されました。)



YMCA報告

<Amazon Cyber Robotics Challenge 体験会 in 所沢センター>

川越・浦和センターでは、2019年よりアマゾンジャパンとの連携のもと、プログラミング体験を行っています。

先月、プログラミングトレーナーの木下さんが所沢センターの児童クラブにて体験会を行いました。

その様子をお知らせします。

日時：6月28日・29日・30日 1時間程度

定員：6名

- 目的：●プログラミング的思考を身につけること
●プログラミングを通じて、YMCAの大切にしている価値教育を行うこと



プログラミングはあくまでもツールで、YMCAの働きには変わりはないのですが、プログラミングがスタートする際の子どもたちのキラキラした表情は嬉しくもプレッシャーでした。

ひとりでやるイメージの強いプログラミングですが、仲間と過ごす喜びを少しでも感じてくれていたら嬉しいなと思います。Amazonの皆さまのご協力に深く感謝いたします。(木下)

～スタッフ・保護者からの感想～

・子どもたちの画面に釘付けな様子、「リーダーリーダー！」とどンドンやりたい気持ちが伝わる子どもたちの声、「わかんないなー、こうかなー」と言いながら、考えながら取り組む様子など、良いプログラムだなと、純粋に感じました。

・キッズクラブの職員、リーダーでは行えないプログラム・関わりをしてくださり、とても充実した貴重な時間を子ども、リーダーと共に過ごす事ができました。

毎回、入念に準備をしてくれ、終了後には各リーダーの感想を聞き、次の指導に活かす木下さんの姿に刺激をもらいました。

- ・参加した子ども達は勿論、お迎え時に教室を覗いた保護者からは、「次はいつ?」「楽しそうですね!次もありますか?」
申込を忘れていた保護者からは「子どもに怒られて...またやってください」等、次を期待する声が多く寄せられています。ぜひ第二弾も期待しています。
- ・1人ひとりがそれぞれのペースで夢中になって取り組み、開始時に木下さんが「この時間で大切な事は、教え合う!分からないときは、お友達やリーダーに聞こう!」と話しをしてくれる事もあり「ここどうするの?」とリーダーやお友達に声をかける場面が多くありました。その都度、一緒に考えたり教え合ったりしながら目の前の課題をクリアしています。
- ・非常勤のリーダーにサポートに入っただき、答えを教えるのではなく、1人ひとりに寄り添い、共に考え、導く事をしていただきました。じっくり向かい合い接してくれている事、とても嬉しく、今後の関わりに変化がある事を期待しています。
- ・プログラミングは、PCとにらめっこ・個人個人で行うもの。という考えが変わった3日間でした。

<7月・8月の川越センターの開館について>

7月26日(火)以降は、夏休みのプログラムとなり、開館日、開館時間等が異なります。

つきましては、ご来館の際には事前にYMCAへお電話いただけますようお願いいたします。

編集後記

書記としての初仕事のブリテン編集を行いました。メンバーは1名減ってのスタートとなりましたが、2017年に当クラブの利根川恵子メンが東日本区理事で、川越で大会を開催した時のテーマ「温故知人」を再度掲げての一年となります。クラブメンバーはもとより、多くの皆さんの協力を得て、会員増強を図りたいです。よろしく願いいたします。

民主主義の根幹を脅かす、政治家の狙撃事件が発生、ロシアによるウクライナ侵攻など、今月の聖句 “いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ!”を噛みしめます。(KY)